

BAE J UNSUB (ベ・ジュンソブ)『韓国型福祉レジームの形成過程分析—国民年金・医療保険・介護保険・保育政策を中心として』(明石書店、2024年)
出版記念オンライン研究会

日時: **2024年3月14日(木) 13:30~15:30**

(最大でも16時まで)

【報告者】

ベ・ジュンソブ(明治学院大学国際学部・専任講師)

【司会および問い合わせ先】

加藤雅俊(立命館大学産業社会学部・准教授)

mkato@fc.ritsumei.ac.jp

【開催形態】

Zoomのミーティングルーム

※参加をご希望の方は、3月12日(火)の17時までに、下記のリンク先もしくは右のQRコードからお申し込みください。研究会前日までに、当日のリンク先を連絡します。

<https://forms.office.com/r/g5n2Y6xfwQ?origin=lprLink>



＜概要＞

韓国の福祉国家はどのような特徴を有しており、またそれはどのように形成され、変化してきたのか。比較福祉国家論において注目されてきたこれらの論点に関して、本書は、制度変化に関する政治学的知見をふまえて、主要四領域の政策動向を分析し、韓国型福祉レジームの特徴を「市場依存的な普遍主義の追求」と整理する。本書は、新たな分析枠組に基づき、韓国の福祉国家の特徴と動態を明らかにする点で比較福祉国家論への重要な貢献をなすだけでなく、制度の共通性と多様性、そのダイナミズムを捉える理論を提示する点で政治学的な意義も高い。研究会では、著者であるベ・ジュンソブ氏から本書の概要をご紹介いただいた上で、質疑応答を行う。本研究会が、本書の理解に資するだけでなく、韓国の福祉国家研究および比較福祉国家研究の今後を考える機会になれば幸いである。



【共催】

- ・立命館大学人文科学研究所・重点プログラム「グローバル化と地域の多様性(diversity)」
- ・科学研究費・基盤研究(B)「『家族主義レジーム』の変容に関する国際比較研究—家族政策の多様化とその因果的背景」(研究代表者: 加藤雅俊)